

令和2年度 事業報告書

令和2年度は、前年度末から発生した新型コロナウイルスの感染拡大により、スポーツの祭典である東京2020オリンピック・パラリンピックや鹿児島県で開催の第75回国民体育大会の延期など、社会や経済、スポーツ界に大きな影響を及ぼし、当協会においてもスポーツを通じて本市の発展に寄与するために計画していた多くの事業が実施できないという状況となりました。こうした中で事業実施については、コロナ禍による制限があるなか、教育委員会所管課と事業実施判断についての協議と情報共有を図り、新しい生活様式を基に感染対策を講じながら次のとおり諸事業を実施しました。

また、当協会として新たな一歩を踏み出すため、上田市スポーツ施設の指定管理者への指定に向け取り組みました。

1. 市民の体力向上及び、競技者の競技力向上事業

(1) 市民の健康体力づくり運動の支援

「市民健康体力づくりの日」活動の休止に伴い、市民からの要望により新しい生活様式を取り入れた「シニアスポーツ体験教室」の開催と「健幸ウォーキング」を加盟団体・当協会理事の協力を得ながら開催し、新しいスポーツ環境整備に努めた。

①シニアスポーツ体験教室

種目	前期(9回) 6/18~8/27	中期(9回) 10/1~12/24	後期(6回) 1/14~3/18	延参加者数 合計 1,689
ピンポン(卓球)	244	239	204	687
バドミントン	201	261	153	615
太極拳	96	124	101	321
健康体操			66	66

*12/24 バドミントン交流大会の開催、1/14~28 医療非常事態宣言発出のため休止

②「健幸ウォーキング」事業(健康推進課委託事業)

事業名	開催日	参加者数	主管
たけし新緑めぐりウォーキング	7/19(日)	24人	武石スポーツ協会
たけし紅葉めぐりウォーキング	10/18(日)	32人	〃
たけしカルタ歴史さんぽみち	10/24(土)	51人	〃
晩秋の武石健康ウォーキング	11/8(日)	30人	〃
菅平高原スノーウォーキング in2021	2/18(木)	7人	真田町体育協会

(2) 競技力向上事業の推進

競技力向上を図るため、当協会競技力向上事業補助金交付規程に基づき、以下の6団体の強化指定を行った。コロナ禍により計画通りにできない団体については、事業実績に従い補助金を交付し選手強化を図った。

[令和 2 年度強化団体及び選手]

No.	団体名	区分	選手・チーム名
1	上田陸上競技協会	団体	上田東御小県駅伝チーム(継続)
2	★上田レスリング協会	団体	上田西高レスリング部 (継続)
3	上田スキークラブ	個人 3 人	半田翼(継続)、志摩美咲(継続)、渡邊睦月(継続)
4	★上田柔道協会	個人 8 人	山崎 聡太(新規)、上原ひなた(新規)、上原みらい(新規)、山崎 亮汰(新規)、赤沼 智和(新規)、國友由菜(新規)、内山樹(継続)、高寺碧生(継続)
5	上田スカイランニング協会	個人 4 人	高村貴子(継続)、今井洋二(継続)、相良孔太(継続)須藤吉仕子(新規)
6	★上田市バスケットボール協会	団体	長野大学女子バスケットボール部(継続)

★印 事業中止により補助金交付停止

(3) 2 巡目長野国体に向けた競技力向上対策

2巡目長野国体に向け、本市出身選手が開催県にふさわしい成績を収めることができるよう、加盟団体と連携し、選手の育成・強化体制への支援を新たに行った。なお、令和 9 年に長野県で開催が内々定している「第 82 回国民体育大会」は、コロナの影響で令和 10 年(2028年)に延期となった。また、子どもたちのスポーツ離れを防止するための発掘育成事業をスポーツ少年団で実施した。

① 令和 2 年度強化団体

区分	団体名	内容
最重点強化競技	上田ソフトテニスクラブ	・教室・講習会への補助
重点強化競技	上田テニス協会 上田柔道協会 うえだバレーボール協会 上田陸上競技協会	・教室・講習会への補助 ・指導者養成への補助 ・教室講習会への補助 ・練習会への補助

② ジュニア発掘育成事業

一人でも多くスポーツ好きの子どもを育てるために、子どもたちにスポーツとの出会いの場を提供し、スポーツを通じて夢と感動を共有できるプログラムを企画しスポーツ少年団で実施した。

・第 1 回親子エンジョイスports体験教室

期日:12月5日(土) / 会場: 県営上田野球場

参加者:親子 90 組(180 名)

③ レンタル用トレーニング機器

当協会加盟団体が競技力向上を目指して行う強化事業に対し、以下の備品の貸し出しを行うため、以下のトレーニング機器を購入した。

- 反射神経トレーニング「ザ・リアクション」3台
- 動体視カトレーニング「ビジョナップ」4個
- 体幹トレーニング「ストループス」3セット
- 体幹トレーニング「メディシンボール」10 個
- ストレッチポール 10 個

【中止した事業】

- ・「市民健康体力づくりの日」事業
- ・「魅力再発見ウォーキング」事業

2. 加盟団体支援と相互の連携強化

加盟 41 団体（うち 3 地域体協）において自主的なスポーツ活動がスムーズに実施出来るよう、運営支援を通常通り行なった。

【中止した事業】

- ・会長杯加盟団体親睦ゴルフ大会

3. 市民総合体育大会、講習会及び各種のスポーツ事業等の開催並びに支援

競技開催可否判断については、長野県コロナ感染警戒レベルを基に所管課と協議を行い、分散と競技内容の変更が可能な種目を限定し開催した。

(1) 第 69 回市民総合体育大会の開催

- ・参加者の推移

区 分	2 年度(69 回)	元年度(68 回)	30 年度(67 回)
競技種目	17 種目	17 種目	17 種目
参加者数	5 種目 473 人	2,204 人	2,680 人

- ・開催可否・参加者数

種 目	軟式野球	ソフトボール	バレーボール	ソフトテニス	テニス	弓 道
参加者数	中止	中止	中止	300	17	中止
種 目	柔 道	剣 道	バスケットボール	バドミントン	相 撲	卓 球
参加者数	中止	中止	中止	65	中止	中止
種 目	ゲートボール	ゴルフ	マレットゴルフ	グラウンドゴルフ	レスリング	
参加者数	60	中止	中止	31	中止	

(2) 市民スポーツ教室の開催

全 31 教室中、うち 18 教室を実施

事業名	期 日	令和 2 年度	令和 1 年度
上田市スポーツ教室	4 月～3 月	388 人	652 人

【中止となった事業】

- ・「第34回上田古戦場ハーフマラソン」期日：10月10日(日)/会場：上田古戦場公園
- ・「第10回シリーズスポーツ講演会」期日：3月19日(金)/会場：サントミュージゼ小ホール
講 師：金藤理絵氏（2016年リオデジャネイロ五輪200m平泳ぎ金メダリスト）
- ・「野球の日野球大会」期日：8月1～2日/会場：県営上田野球場ほか
- ・「市内小学生1日スキー教室」市の事業縮小のため、令和2年度から廃止

4. スポーツに関する施設（設備）の調査研究

加盟団体へ体育施設改善アンケート調査を実施し、所管課へ改善要望書を提出した。また、2 巡目長野国体に向けて新たに整備が予定されているテニスコート予定地を当協会正副会長で視察を行った。

5. 広報活動の推進

市民のスポーツへの関心や理解を深めてもらうため、様々な地域のスポーツ情報を広く市民へ提供することに努めた。

(1) 広報紙の発行（toto 助成事業）

広報紙名	「体協うえだ」
発行	年 3 回／4月15日(第83号)、8月15日(第84号)、12月15日(第85号) 部数:1号あたり12,000部(フルカラー8ページ)
配布先	市内自治会回覧、公共機関など
主な掲載内容	・加盟団体の記事掲載 ・協会関連イベントの紹介・報告 ・賛助会員名簿の掲載 ・時節に即した事柄や種目に関する特集記事の掲載 ・上田市で開催される大規模イベントの紹介 ・上田市にゆかりのあるオリンピック、トップアスリートの紹介

(2) スポーツ情報の収集及び提供

・体協ホームページによる情報提供

区分	令和2年度	令和1年度
上田市体育協会アドレス http://ueda-sports.happygate.co.jp/	アクセス件数 15,241件	アクセス件数 14,906件

(3) 加盟団体のスポーツ情報を報道機関に積極的に提供し、活動結果等の掲載及び、加盟団体のPRを行なった。

6. 国民体育大会等への競技者の派遣・支援

(1) 国体出場選手壮行会の開催と激励

第75回国民体育大会の延期に伴い、上田市関係者壮行会の開催は中止となった。また、第76回冬季国体は開催されアイスホッケー競技へ出場した上田市関係者2名へ激励金を贈呈した。

・激励:1月25日(月)・所属企業に寄託

7. スポーツ少年団の育成

新型コロナウイルス感染症の急速な拡大を受けて、4月16日長野県も緊急事態宣言の対象となり、長野県内の小・中学校、高等学校が臨時休業や各スポーツ少年団の大会等も中止・延期された。

スポーツ少年団の活動再開については、子どもたちの安全と安心を第一に、国の動向と県・市の対応・対策を踏まえ、6月から再開できる団は順次活動を開始した。

また、スポーツ少年団指導者資格制度が変更となり、今後は日本スポーツ協会公認指導者資格への移行し、4年ごとに更新研修の受講、資格登録更新が義務化となった。

○スポーツ少年団登録状況

年度	登録団数	団員数	有資格指導者	スタッフ・役員
令和2年度	49団(27種目)	1,589人	293人	177人
令和元年度	47団(27種目)	1,852人	548人	21人
平成30年度	48団(27種目)	1,916人	551人	21人
平成29年度	44団(27種目)	1,949人	559人	21人

8. スポーツ功労者の表彰

当協会表彰規程に基づき、理事会で決定した11人に体育功労賞の授与を行った。表彰式については、開催可否を理事会で協議し参列者を制限し規模を縮小し実施した。

・体育功労賞受賞者

山本幸一氏(上田ソフトテニスクラブ)、白川雅三氏(上田陸上競技協会)、清水良隆氏(上田スキークラブ)、仁木邦彦氏(上田剣道連盟)、山崎栄一氏(上田山岳会)、清水潔氏(上田ソフトボール協会)、横田実氏(上田市少年硬式野球連盟)、真田盛博氏(上田ウォーキング協会)、箱山邦雄氏(上田市グラウンド・ゴルフ協会)、木島久文氏(真田町体育協会)、廣川光子氏(武石スポーツ協会)

9. スポーツ交流・交歓事業の推進

豊田自動織機ラグビー部の菅平高原での合宿に合わせ、本市ラグビースポーツ少年団とのスポーツ交流会を開催した。 期日:9月13日 場所:菅平高原

10. 県大会規模以上の各種競技大会開催に向けての招致活動と開催支援

真田町体育協会では、スポーツ合宿誘致を行った「デンソー女子ソフトボール部」の真田合宿中止を受け、新たに兵庫県「シオノギ製薬ソフトボール部」の真田合宿誘致を行い地域活性化に貢献した。

11. 賛助会員の募集拡大と財源確保

賛助会員の拡充と継続加入に務め、年会費未納会員に対しては、個別に協力を求め、財源確保に努めた。また、会員証を発行し継続加入に努めた。

・賛助会員の状況(3月31日現在)

年度	会員数	金額	うち継続会員	新規会員
令和2年度	216	218万円	216	0
令和元年度	231	233万円	223	8
平成30年度	233	233万円	227	6
平成29年度	233	235万円	231	2

12. スポーツ活動中の安全管理

加盟団体スポーツ指導者が安全に安心してスポーツ指導に取り組める環境整備のため、継続して賠償責任保険制度への加入促進に努めた。

13. 東日本大震災義援金活動

東日本大震災被災地（宮城県：名取市・岩沼市・亶理町・山元町・南三陸町）の青少年スポーツ活動を支援するため、平成23年度から義援金募集活動を加盟団体・スポーツ少年団と協力し継続して行ってきた、本年度で10年を迎え、加盟団体より寄託された義援金25万円について業務執行理事で協議し本市にお越しいただいた、宮城県「山元町体育協会」と「南三陸町体育協会」に各12万5千円を贈呈した。

なお、本活動については、令和2年度をもって終了とする。

14. 他機関・他団体事業との連携・協力

上田市教育委員会が進める第二次「上田市スポーツ推進計画」の策定を支援し、体育・スポーツ振興施策の推進に協力した。

15. スポーツ施設の指定管理について（上田市体協の今後の在り方）

上田古戦場公園の指定管理指定に向け、より効果的に準備を進めるため、専門のプロジェクトチームを立上げ、指定に必要な事業計画など申請書類を作成し対応した。

○11月17日付け ・上田古戦場公園の指定管理者候補者に選定される。

○12月18日付け ・上田古戦場公園の指定管理者として指定される。

指定期間/令和3年4月1日～令和6年3月31日（3年間）

【令和元年度評議員及び役員】

○評議員

任期：平成 29 年 6 月 8 日から令和 3 年 6 月 22 日開催予定の評議員会終結の時まで

(* 元号は平成 31 年 5 月 1 日改元)

定員：5～15 名 (13 名)

【敬称略】

役職名	氏 名	任 期	常勤・非常勤	報酬等
評議員	森田 千晴	上記のとおり	非常勤	無
〃	内山 富之	〃	〃	〃
〃	荻原 周	〃	〃	〃
〃	出田 行徳	〃	〃	〃
〃	滝澤 修一	〃	〃	〃
〃	北村 修一	〃	〃	〃
〃	島田甲子雄	〃	〃	〃
〃	高橋 敏宏	〃	〃	〃
〃	西沢 博	〃	〃	〃
〃	山崎 寿一	〃	〃	〃
〃	故 樋口 克彦	〃	〃	〃
〃	矢島 康夫	〃	〃	〃
〃	成沢 善吉	〃	〃	〃

* 樋口克彦評議員 令和元 10/12 日ご逝去

○理 事

任期：令和元年6月18日から令和3年6月22日開催予定の評議員会終結の時まで

定員：15～25名（24名）

【敬称略】

役職名	氏 名	任 期	常勤・非常勤	報酬等
会 長	森 大 和	上記のとおり	非常勤	無
副会長	涼 勉	〃	〃	〃
〃	増澤 延男	〃	〃	〃
〃	丸山 俊治	〃	〃	〃
〃	下村 栄	〃	〃	〃
〃	木島 久文	〃	〃	〃
〃	小林 哲夫	〃	〃	〃
理 事	金子 政夫	〃	〃	〃
〃	佐野 正樹	〃	〃	〃
〃	宮澤 怜子	〃	〃	〃
〃	井出 康生	〃	〃	〃
〃	島田 義英	〃	〃	〃
〃	猪飼 憲二	〃	〃	〃
〃	根橋 寛	〃	〃	〃
〃	山崎 良則	〃	〃	〃
〃	中島 一雄	〃	〃	〃
〃	牧田 康明	〃	〃	〃
〃	野口 京子	〃	〃	〃
〃	田中千恵子	〃	〃	〃
〃	細田 完二	〃	〃	〃
〃	橋詰 和夫	〃	〃	〃
〃	青木 高志	〃	〃	〃
〃	松本 規男	〃	〃	〃
〃	矢島富士雄	〃	〃	〃

※専務理事職は空席とする。

○監 事

任期：令和元年6月18日から令和3年6月22日開催予定の評議員会終結の時まで

定員：2名以内（2名）

【敬称略】

役職名	氏 名	任 期	常勤・非常勤	報酬等
監 事	佐藤幸四郎	上記のとおり	非常勤	無
監 事	小宮山道彦	〃	〃	〃